

社協の第3期がスタート!

新会長に鶴崎和宏氏

去る5月28日の第12回評議員会で、本会の第3期役員(理事、監事)が選任され、理事4名と監事1名が交代しました。そして第3期の初日となった7月1日の理事会において、会長に鶴崎和宏氏を選任しました。

新体制となった第3期の社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いします。



第3期理事・監事のみなさん
第1回理事会終了後(宮保健福祉センター前で)



「ささえあいのまちを目指して」

新会長 鶴崎 和宏

お陰様で穴粟市社協は、この7月1日をもちまして発足5年目を迎え、第3期の役員体制がスタートいたしました。その中で、この度、不肖私が会長を仰せつかりました。もとよりその器でないことは十分承知しておりますが、かくなる上は、関係の皆様方と一致協力し、地域福祉のため精一杯頑張る所存でありますので、春田前会長様同様、皆様の格別のご指導ご支援を心からお願い申し上げます。

さて、今年度は「穴粟市の誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して平成19年度に着手した「第一次地域福祉推進計画」の最終年次、総仕上げの年となっております。計画の主

要項目の一つである自治会別懇談会におきまして、皆様からいただきました貴重なご意見等をもとに、第一次計画のあしあとを総括し、次期計画の着手に繋がなければと考えております。社協経営は、厳しい社会情勢の中にあつて、市ご当局の支援を賜りながらも、なおかつ、地域における福祉活動の財源確保に苦慮している厳しい実状にあります。

もちろん、財政規模に応じた事業計画をたて、地域における福祉を基軸に優先度を定めるなど、一層きめ細かな対応が必要であることは言うまでもありません。

「人口減少・不安増大」傾向の中、社協活動は多くのボランティアの皆様に支えられております。市民の皆様のささえあい活動こそが大きなパワーとなって、もっと温かい穴粟を造ると信じております。どうぞよろしくお願いします。

**「一人はみんなのために
みんなは一人のために」**

穴粟市社協第3期役員〔任期 平成21年7月1日～平成23年6月30日〕

会 長	鶴崎 和宏 (五十波)	理 事	村上 ノリ (山田町)	理 事	山木 康子 (下河野)
副会長	小椋 清之助 (鹿伏)	理 事	段林 繁 (生栖)	理 事	平岡 千恵子 (高下)
副会長	西林 長太郎 (東市場)	理 事	田路 壽子 (三方町)	理 事	広本 栄三 (上寺)
副会長	堂場 政彦 (河内)	理 事	植田 美代子 (野尻)	監 事	稲田 実 (閨賀)
理 事	水谷 雄 (加生)	理 事	森本 都規夫 (谷)	監 事	衣笠 富重 (高所)
理 事	鎌田 珠子 (西鹿沢)	理 事	金本 幹雄 (鷹巣)	理事15名、監事2名	